

自己点検・自己評価報告書

学校法人 高村育英会
国際ペットビジネス専門学校熱海校

令和2年 4月25日作成

学校の教育理念・目的

《 理念・目的 》

☆ 学校法人高村育英会は、観光・医療・ペットビジネスの夫々の業界で「人」にしかできないこと。そのために何よりも大切な「心からのおもてなしの精神」を育むことを建学の精神とし、「3つの教育理念」により「3つの信頼」を得ることのできる人材育成を目的とする。

この理念の遂行の為、理事及び教職員の一人一人が地道な努力を続けることが重要である。次に「学校の特色」については、「働きながら学ぶ」ホテル研修生制度を設け、ホテル旅館でアルバイトをしながら2年間勉学に励む制度を利用して、北は北海道、南は九州から学生を募っている。サービスの現場の理解度も深まることから就職先からの信頼も高く、現場に即した教育方法であり、専門学校としての方向性は十分備わっていると確信している。

また、資格取得と就職を第一目標とし、考えて自ら動く力『孝動力』を身に付け、社会人として誰からも信頼される人材の育成を目指している。

熱海校校訓 「情熱教育」

3つの教育理念

人を育てる 〔人間教育〕	現場力を育む 〔実践教育〕	世界を視野に 〔国際人教育〕
将来、社会から必要とされる人材になるよう豊かな人間性を持つ人材を育成します。	どの業界どの企業からも嘱望される知識と行動力を兼ね備えた人材を育成します。	日本と世界を知りINTERNATIONALの名にふさわしい国際的感性を育成します。

3つの信頼

学生からの信頼	保護者・出身校からの信頼	社会からの信頼
将来「本校で学んで良かった」と感謝されるよう、学びの環境を向上させています。	学生の大きい成長と飛躍によって信頼を得られるよう、良好な学校運営を図っています。	輩出した卒業生の活躍によって、社会から高く評価されるよう、質の高い人材育成に努めています。

点検項目別評価表

1. 教育理念・目的・育成人材像等

評 価 項 目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①理念目的・育成人材像は定められているか	④ 3 2 1
②学校の特色は何か	④ 3 2 1
③学校の将来構想を抱いているか	④ 3 2 1

〔現状と課題〕

- ①教育目標、育成人材については就業規則第一条に掲載し、学校説明会やホームページ等でその周知徹底を図っている。
- ②熱海市内のホテル・旅館と提携したホテル研修生制度を設けていること。
ペット美容、動物看護、躰を中心にカリキュラムが構成され、ペットビジネスの総合的な技術、知識の習得を行っていること。
- ③業界の動向を常に視野に入れ、専門分野に詳しい講師から情報を収集し、カリキュラムの構成や、学科編成などを検討している。

〔改善のための方策〕

- ③ここ数年大きな変化はないが、来年度カリキュラムや、学科構成など具体的な対策に着手する。

〔特記事項〕

2. 学校運営

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①運営方針は定められているか	④ 3 2 1
②事業計画は定められているか	④ 3 2 1
③人事や賃金での処遇に関する制度は整備されているか	④ 3 2 1
④運営組織や意思決定機能は、効率的なものになっているか	④ 3 2 1
⑤意思決定システムは確立されているか	④ 3 2 1
⑥情報システム化等による業務の効率化が図られているか	④ 3 2 1

〔現状と課題〕

- ①②運営方針、事業計画は年度末の運営会議・理事会・評議員会で議決されたものを翌年度の方針・計画として定めている。
- ③学校法人の就業規則に、その処遇については明記されており、よく整備され機能している。
- ④学校法人の組織・意思決定機関は、「学校運営会議」「理事会」「評議員会」とそれぞれが効率よく機能している。
- ⑤運営会議→評議員会・理事会と法人の意思決定システムは確立している。
- ⑥教務課、就職課、広報課、財務など事務処理関係においてネットワークで結び通常の業務には全く支障がない。

〔改善のための方策〕

全ての項目において、問題なく機能している。

〔特記事項〕

点検項目別評価表

3. 教育活動

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①各学科の教育目標、教育人材像は、その学科に対応する業界の人材ニーズに向け、方向づけられているか	④ 3 2 1
②各学科の教育目標、育成人材像を構成する知識、技術、人間性等は、業界の人材ニーズレベルに照らし、また学科の教育期間を勘案して、到達することが可能なレベルとして明確に定められているか	④ 3 2 1
③カリキュラムは体系的に編成されているか	④ 3 2 1
④学科の各科目は、カリキュラムの中で適正な位置づけをされているか	④ 3 2 1
⑤授業評価の実施・評価体系はあるか	④ 3 2 1
⑥育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	④ 3 2 1
⑦成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	④ 3 2 1
⑧資格取得の指導体制はあるか	④ 3 2 1
⑨生涯学習に対して積極的に取り組んでいるか	④ 3 2 1
⑩付帯教育授業に対する取り組みの組織・体制は明確になっているか	4 ③ 2 1

〔現状と課題〕

- ①本校の育成人材は、専門的な知識や技術だけでなく人間教育にも力を入れ、将来的にリーダーとなれる人材の養成をしている。
- ②教育目標である「3つの信頼」を得るために、事業計画書に明確に記載している。
- ③④カリキュラムは教育目標に従い体系的に編成され、適正に位置づけられている。
- ⑤授業アンケートを半期に実施しており、学生からの意見を反映させ、座学、実習を取り入れ変化のある授業展開を考えている。
- ⑥教員は、学科の教育目標に向け授業を行うことのできる要件を備えた教員を確保し、外部研修などに参加し指導力の向上を図っている。
- ⑦学則及び履修要項に従い厳正に実施している。
- ⑧夏期講習や春期講習、特別講義、受験対策講座、補習授業等を実施している。
- ⑨学校の授業だけでなく、イベントボランティアや地域交流など積極的に参加し生涯学習を理解する。
- ⑩付帯教育授業についての組織や体制はまだ確立されていない。

点検項目別評価表

〔改善のための方策〕

⑥非常勤講師の外部研修への参加をサポートする。

〔特記事項〕

4. 学修成果

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①就職に関する目標を達成したか	④ 3 2 1
②資格取得に関する目標を達成したか	4 ③ 2 1
③退学率の低減に関する目標を達成したか	4 ③ 2 1
④卒業生・在校生は社会で活躍し、評価を得ているか	④ 3 2 1

〔現状と課題〕

- ①100%とはいかなかったが、就職率95%と概ね目標を達成できた。
- ②前年度に比べ合格率が大幅に向上した資格もあったが、100%の合格率は達成できなかった。
- ③1年間は目標達成できたが、進級の春期休業中に病気と家庭の事情が理由で2名の退学者が出ってしまった。
- ④卒業生は企業訪問を実施、在校生は、企業実習終了後の考課表にて評価を確認している。

〔改善のための方策〕

- ①職業理解のため、企業説明会を実施する。
- ②資格取得率向上に向けた、夏期講習や補習授業を実施し、必要な場合は個別対応をする。
- ③個別面談を実施し学習への取り組みや、学校生活についての状況を把握する。
- ④就職先を訪問し、卒業生の活躍を確認している。在校生はイベントへの参加など地域社会と連携し評価を得ている。

〔特記事項〕

5. 学生生活支援

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①就職・進学指導に関する体制は整備され、有効に機能しているか	④ 3 2 1
②学生相談に関する体制は整備され、有効に機能しているか	④ 3 2 1
③学生の経済的側面に対する支援が全体的に整備され、有効に機能しているか	④ 3 2 1
④学生の健康管理を担う組織体制があり、有効に機能しているか	④ 3 2 1
⑤課外活動に対する支援体制は整備され、有効に機能しているか	④ 3 2 1
⑥学生寮、学生の生活環境への支援は行われているか	4 ③ 2 1
⑦保護者と適切に連携しているか	④ 3 2 1
⑧卒業生への支援体制はあるか	④ 3 2 1

〔現状と課題〕

- ①カリキュラムにビジネスマナーとコミュニケーションの授業を取り入れ、就職活動に活かしている。
- ②年2回の面接を実施、必要があれば都度個別対応している。面接の結果を指導記録にて情報共有し早期問題解決に努めている。
- ③ホテル研修生制度・オリエントコーポレーション・日本学生支援機構等・資格特待制度・災害被災学生支援制度を導入している。
- ④学校医を置くとともに、全生徒の健康診断を実施している。
- ⑤企業や地域と提携イベントを開催。スタッフとして学生を派遣している。
- ⑥ホテル研修生については、各社員寮を提供している。学校が運営している学生寮はない。
- ⑦定期的な出席状況報告書と定期試験結果報告書を送付している。その他、必要に応じて相談・報告を行っている。
- ⑧ホームページ内に卒業生の窓口を設け情報発信し、証明書の発行や転職相談に対応している。

〔改善のための方策〕

- ②カウンセリングについて専門的な知識を身に付ける研修会への参加。

〔特記事項〕

6. 教育環境

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	④ 3 2 1
②学外実習、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	④ 3 2 1
③防災に対する体制は整備されているか	④ 3 2 1

〔現状と課題〕

- ①美容、看護、トレーニングそれぞれ実習室を設け、実習機材も学生数分確保している。
- ②インターンシップは年間行事に組み込みすべての学生が実施した。海外研修については実施していない。
- ③年2回の防災訓練の実施と飲料水・非常食・簡易防寒防水ブランケットの準備をしている。

〔改善のための方策〕

- ①実習室のエアコン、給湯器などの老朽化に伴い取り換え工事实施。階段等の危険箇所修理
- ②インターンシップ先の拡充。
- ③専門家による防災教育実施。

〔特記事項〕

点検項目別評価表

7, 学生受入れ

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①学生募集活動は、適正に行われているか	④ 3 2 1
②就職実績、資格取得実績、卒業生の活躍の教育成果は、学生募集に貢献したか	④ 3 2 1
③入学選考は、適正かつ公正な基準に基づき行われているか	④ 3 2 1
④学納金は妥当なものとなっているか	④ 3 2 1

〔現状と課題〕

- ①学校訪問、進路説明会などに参加し対象者と直接面談を行っている。体験入学には、内容に変化を加えながら参加者・リピータ数の増大を図っている。
- ②取得資格や就職実績を体験入学、学校説明会、ガイダンス等で説明している。卒業生はホームページで紹介している。
- ③AO入試、高等学校推薦、指定校推薦、一般入試(作文試験・面接試験)を実施している。
- ④同分野の他の専門学校と比較しても低額にて、充実した教育内容になっている。

〔改善のための方策〕

- ①学校周知のため地域のイベントに参加している。

〔特記事項〕

点検項目別評価表

8. 財務

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	④ 3 2 1
②予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	④ 3 2 1
③財務について会計監査が適正に行われているか	④ 3 2 1
④財務情報公開の体制整備はできているか	④ 3 2 1

〔現状と課題〕

- ①特に問題なく、本学校法人の財務基盤はほぼ適切に安定している。
- ②評議委員会・理事会において議決されたものであって、本学校法人としては適切なものになっている。
- ③2名の監事によって、毎年度適切に行われている。
- ④学内掲示及びホームページにて「自己点検・自己評価」「学校関係者評価」「財務関係」報告書を公開している。

〔改善のための方策〕

- ①前年度の実績を検証し、無駄のない予算立てをする。

〔特記事項〕

点検項目別評価表

9. 法令等の遵守

評価項目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④ 3 2 1
②個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	④ 3 2 1

〔現状と課題〕

①定員・教員資格等の専修学校設置基準については、守るべき項目は遵守できている。

②個人情報に関するデータの校外持ち出し厳禁、PCのセキュリティーに関しても定期的に最新のものに更新している。

〔改善のための方策〕

②新しいデータ管理システムを検討している。

〔特記事項〕

点検項目別評価表

10. 自己点検・自己評価・第三者評価

評 価 項 目	適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1
①自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	④ 3 2 1
②自己点検・自己評価結果の公開はしているか	④ 3 2 1
③第三者機関による学校評価を受ける予定・方針は確立されているか	4 3 ② 1

[現状と課題]

- ①評価表を作成し、学校関係者評価委員会後に意見をまとめ改善を行っている。
- ②学内掲示及びホームページにて「自己点検・自己評価報告書」「学校関係者評価報告書」を公開している。
- ③第三者評価の実施は現状計画されていない。

[改善のための方策]

- ③第三者評価の体制作りは急務であり、法人として検討している。

[特記事項]